

## 地方公共団体と金融機関との連携による地方創生に関する取組

地方公共団体と金融機関の双方に強いパイプを持っている財務局の特性を活かして、地域の個別具体的な課題を解決につなげることを目的とした意見交換会を初めて開催した。

### 概要

中国財務局では、金融機関のノウハウを活用して地域の個別具体的な課題を解決につなげる取組を行った。

#### ①地域の課題等の把握

当局幹部が地方公共団体を訪問のうえ、ヒアリングを実施し、地域の課題・支援ニーズを把握。

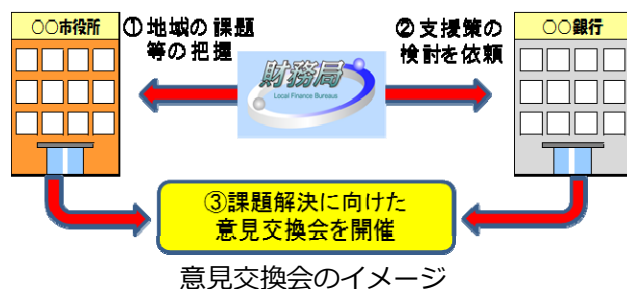
#### ②金融機関に支援策の検討を依頼

把握した地域の課題や金融機関への支援ニーズを、広島県内の金融機関に伝え、支援策の検討を依頼。

#### ③課題解決に向けた意見交換会を開催

地方公共団体のニーズと金融機関の支援策が効果的にマッチングするよう当局が調整を行い、平成30年2

月に、三次市、庄原市、神石高原町で金融機関との意見交換会を初めて開催。



### 取組の成果と今後の展開



三次市と日本政策金融公庫



庄原市と広島銀行



神石高原町ともみじ銀行

- ・地方公共団体から寄せられた観光や農業、創業支援等に関する課題に対して、金融機関からは、これまでの実績に基づいた具体的な支援策を提案。
- ・一部の支援策については、今後も課題解決に向けた継続的な協議が行われる予定であるなど、具体的な成果を得た。
- ・地方公共団体職員からは、「初めて聞く支援策も多く、今後の施策検討の参考となった」といった声も聞かれた。

#### 【今後の展開について】

中国財務局としては、地方公共団体と金融機関の連携状況をフォローアップするとともに、今回蓄積された地域課題を解決するためのノウハウを活用し、当取組を他の地方公共団体でも展開していく予定。